高山赤十字病院 広報誌

日赤たいむ

Vol.28
平成24年
夏号

ふれあい看護体験

～こころまで、看る～

ふれあい看護体験を

5月12日は「看護の日」

21世紀の高齢社会を支えていく為には、看護の心、ケアの心、助け合いの心を、私たち一人一人が分かち合うことが必要です。こうした心を、老若男女を問わず誰もが育むきっかけとなるように、フローレンス・ナイチンゲールの生誕日である5月12日を「看護の日」、その日を含んだ1週間を看護週間として1990年に旧厚生省により制定されました。

テーマは「こころまで、看る」

24時間、患者さんに寄り添い、目で見て手で触れて、会話して感じる。カラダだけでなく、こころまで見守り、支える。それが、看護の仕事です。

看護師の仕事とは? 高校生に体験していただきました!

当院では、5月12日に、将来看護師や医療職を志す飛騨地域の高校生34名を対象に、看護の仕事を体験してもらう、ふれあい看護体験を開催しました。午前中は、各病棟とはなさとに分かれて看護師と一緒になって患者さんと話しをしたり、体を拭いたり、足を洗ったりと看護師の仕事を体験しました。初めは、看護師と同じユニフォームを着て、少し照れながら、緊張した面持ちで、患者さんに接していた高校生でしたが、しばらくすると笑顔で患者さんと話をしたり、一生懸命患者さんのケアをしている姿が見られました。その姿を見た患者さんからも、うれしそうな笑顔がこぼれていました。昼からは、高山西高等学校のウインドアンサンブル部の演奏を患者さんと一緒に聴きました。素敵な演奏に心が癒され、参加した高校生や患者さんにとって、素敵な一日となったのではないでしょうか。

私たち看護師も、そんな姿を見てうれしく感じ、良い刺激を受けました。

開催しました。

参加した高校生は…

高校3年生

最初のうちは、緊張して思うように上手くできませんでした。それでも患者さんは「ありがとう、ありがとうございます。」と何度もお礼をしながら、優しい笑顔で僕を見てくれていました。そのおかげで、2回目は自然とスムーズに行うことが出来ました。患者さん達の力って、こんなにすごいんだと思いました。ある一室で、患者さんの一人から「あんたのような若い人が、この先を引っ張っていかんとな。頑張ってくれよ。」という言葉を聞いて、身が引き締まったし、これから頑張っていかないとなと強く感じました。

高校2年生

今日のふれあい看護体験を通じて、看護の仕事を見学したり、実際に体験させてもらって、大変なことがある分、やりがいを感じる仕事なんだとわかりました。話をしたり、コミュニケーションをとることで、患者さんの状態を知ることも出来るので勉強になりました。看護師の仕事は心を看ることも大事なんだとわかりました。

今日の体験から、自分の直すべきところもわかり、看護師になりたいという思いが強くなって、これからの学校生活で勉強などを頑張っていきたいです。また、機会があったら参加したいと思いました。

参加された高校生の皆さんが、いつか看護師として、当院や飛騨地域を支えてくれる力になってくれることを、楽しみにしています。

新任医師の紹介

消化器科部長　**下地　圭一**

　平成24年4月に岐阜県立下呂温泉病院から当院消化器内科に赴任いたしました。
　高山市出身ですが、高山赤十字病院には初めての勤務となります。当地域の医療に貢献できるよう頑張る所存です。よろしくお願いいたします。

内科　**杉山　智彦**

　4月から消化器内科として高山に赴任してきました杉山です。出身は関市で、以前は中濃厚生病院に勤務しており、昨年1年間は岐阜大学病院に勤務しておりました。まだまだ未熟ではありますが、精一杯頑張りますのでよろしくお願いします。

外科　**田尻下　敏弘**

　はじめまして、今年の4月より高山赤十字病院の外科に赴任しました、田尻下　敏弘（たじりか　としひろ）です。岐阜大学を卒業し、岐阜県での研修を終えてから関東で救急医療を学び、岐阜へ戻ってきました。救急医療の経験を活かし全身が診られる、みなさんが安心して体を預けられるような医師となれるよう今後も励んでまいります。よろしくお願いします。

外科　**岩田　至紀**

　4月より高山赤十字病院の外科に赴任しました。岩田至紀（よしのり）です。岐阜大学を卒業後、岐阜大学附属病院、岐阜県総合医療センターで消化器外科、乳腺外科を学んできました。高山の医療に少しでも貢献できるよう精進します。よろしくお願いします。

耳鼻咽喉科　**柴田　博史**

　耳鼻咽喉科の柴田と申します。4月から岐阜大学附属病院より赴任となりました。微力ですが高山の医療に少しでも貢献できるよう頑張ります。至らない点が多いですが、どうぞよろしくお願い致します。

高山赤十字病院看護学会を開催

本学会は、看護を提供する中で疑問に感じた事や、地域の皆さんの意見や要望をいただいた中で、改善が必要と思われる事案などを検討・研究し、発表しています。

また、特別記念講演に、漫画『おたんこナース』『ナースマン』『ナースマンが行く』の作者の小林光恵先生をお招きしました。先生からは「看護の仕事は厳しい事も沢山あるけれど、とてもやりがいのある仕事。」とエールを送られ、参加者一同が元気をいただきました。

今後も、より良い看護を提供できるように検討・研究を継続し、看護の質を向上させ、地域の皆さんに安心して任せていただけるように努力していきたいと思います。

栄養課おすすめ！簡単レシピ

トマトのおひたし　1人分35kcal

作り方

①トマトを1口大のくし形切りにし、みょうがは1口切りにする。
②鍋に分量の水としょうゆ、みりんを入れて火にかける。
③沸騰したらトマトと削り節を加えて火を止める。
④食べる直前まで冷蔵庫で冷やす。
⑤器に盛り付けて、みょうがを散らして完成。

材料（4人分）

●トマト……4個
●みょうが……3個
●水……100cc
●しょうゆ……大さじ2
●みりん……大さじ2
●削り節…小1袋（3g）

外来初診担当医一覧表

※担当医は都合により変更になる事がございますのでご了承ください（平成24年7月1日現在）

診療科		月	火	水	木	金
内科	1診	下地　圭一	柴田　敏朗	浮田　雅人	棚橋　忍	牧谷　光晴
	2診	岩城　真	今井　奨	大西　祥代	白子　順子	李　成崇
	3診	川上　剛	細江　敦典	松本　拓郎	杉山　智彦	西尾　優
循環器内科		川口　智則	鷲見　将平	堀部　永俊	休診[手術日]	吉眞　孝
小児科		山岸　篤至	臼井　新治	新井　隆広	山岸　篤至	川尻　美和
産婦人科		脇田　勝次（予約のみ）	石川　梨佳（予約のみ）	脇田　勝次（予約のみ）	脇田　勝次（予約のみ）	石川　梨佳（予約のみ）
外科		井川　愛子	休診[手術日]	佐野　文	奇数週:佐野文／井川愛子 偶数週:白子隆志	白子　隆志
整形外科		前田　雅人	山本　孝敏	休診[手術日]	銅島　大興	田中領/喜久生健太
脳神経外科		加藤　雅康	休診[手術日]	林　克彦	竹中　勝信	交替制 休診[手術日]
泌尿器科		南舘　謙	柚原　一哉	高木　公暁	休診[手術日]	交替制
耳鼻咽喉科		安藤　健一 加藤　史門	安藤　健一 加藤　史門	安藤　健一 加藤　史門	休診[手術日]	安藤　健一 加藤　史門
眼科		小原　賢一 杉谷　和彦	小原　賢一 杉谷　和彦	前田美保子	小原　賢一 杉谷　和彦	小原　賢一 杉谷　和彦
皮膚科		市橋　直樹	市橋　直樹	市橋　直樹	市橋　直樹	市橋　直樹
歯科口腔外科		今井　努	大久保恒正	大久保恒正 休診[外来手術日]	今井　努	休診[手術日]
放射線科		予約	予約	予約	予約	予約

※再診は予約制ですので、ご了承ください

外来のご案内

診療受付時間　午前8:00から午前11:00まで
診療開始時間　午前9:00
休診日　土曜、日曜、祝祭日、年末年始（12月29日～1月3日）、日本赤十字社創立記念日（5月1日）
※ ただし、救急の場合は24時間対応しております。

初診の方　診察申込票に必要事項をご記入の上保険証、紹介状等を添えて新患者受付へお出し下さい。

予約の方　予約票の時間にしたがって直接受診科へおこし下さい。

●電話予約センター　ニッセキイシ　ヨヤク　0120-214-489　受付時間：午前8:00から午後4:00まで

※ただし初診の電話予約には紹介状が必要です。紹介状のない方は、当日受付窓口へお越し下さい。

月に一度、保険証のご提示をお願いします。

『わらび会』入会のご案内

高山赤十字病院は、昭和60年12月に糖尿病患者さんの患者会「わらび会」を発足しました。
患者さんの糖尿病の治療・予防に対する知識の普及と、福祉の増進・相互の親睦を図ることを目的に活動しています。

●活　動：患者会総会、小旅行、語る会、親睦会、調理講習会、講演会
（活動時は当院の医師、看護師、栄養士が参加します。）

●会　費：年間3,000円（糖尿病情報誌「さかえ」購読料含む）

なお、会員は当院通院中の患者さんに限らせていただいております。入会の申し込みや詳しく聞いてみたいと思われる方は、健康相談室のスタッフにお問い合わせ下さい。

日赤たいむ
日本赤十字社
平成24年夏号

発　行：高山赤十字病院　岐阜県高山市天満町3-11
発行責任者：広報委員会
TEL/0577-32-1111（代）　FAX/0577-34-4155
URL：http://www.takayama.jrc.or.jp/

携帯用QRコード